

歴史的資源を生かして

第32回全国町並みゼミ 佐原・成田大会



歴史的資源をどう生かすかについて提言



次回開催地・盛岡市へ大会旗を引き継ぎ

表参道(成田)や小野川の町並み(佐原)など「歴史的資源を生かしたまちづくり」をテーマに11月13日〜15日、成田・香取の両市を会場に「全国町並みゼミ 佐原・成田大会」が行われました。参加したのは、まちづくりに携わる団体や市民グループ、自治体関係者など全国各地の549人。10テーマの分科会や町並み見学などを行い、まちづくりについて大いに語り合いました。最終日には「住民主体の歴史的町並み保存に仲間と共に取り組む」との宣言が採択されました。

成田高校女子駅伝チーム

5年ぶり3度目の全国へ

成田高校陸上競技部女子駅伝チームが、12月20日に京都市で開催される「全国高校女子駅伝競走大会」に出場します。同校は11月に行われた県大会で、メンバー5人中3人が区間賞を取る力走を見せ優勝、5年ぶり3度目となる全国への切符を手に入れました。「ずっと目標にしてきた全国。一丸となって力を出し切りたい」と意気込みを語るメンバーは、同じく11月に行われた関東大会も制しており、全国での上位入賞が期待されます。競技の様子は12月20日(日)午前10時20分からNHKで放送される予定です。



「目標は全国上位入賞！」笑顔を見せるメンバー

早朝市場見学会

朝一番の活気を体感



ズラリと並ぶ冷凍マグロに興味津々

活気溢れる市場の雰囲気味わってもらおうと11月13日、「早朝市場見学会」が行われました。まだ空が明けないうちに集まった参加者たちは、水産棟低温卸売場で行われたマグロの競りや、青果棟・冷蔵倉庫などの施設を見学。競りで交わされる独特なやり取りや、さまざまな食料品が行き来する施設内の雰囲気を楽しんでいました。

龍正院に消火器を寄贈

重要文化財を炎から守って

重要文化財に指定されている仁王門などを有する龍正院（滑河観音）に11月13日、千葉県消防設備協会からボックス型消火器セット3組が寄贈されました。同協会では平成13年度から、重要文化財などを持つ県内の寺社に消火器などを寄贈しています。住職の高野慈泉さんは「本当は使われることがないというのが望ましいですが、文化財を有する寺院にとって大変心強いです」と話しました。



重要文化財・仁王門の前で

ひこうきにのったサンタクロース

掘り出し物がザックザク!



掘り出し物の山に女性客が殺到

JALグループのボランティア活動“ひこうきにのったサンタクロース”によるチャリティーバザーが11月7日、保健福祉館で開催されました。このバザーは客室乗務員などが提供する衣類やバッグ、アクセサリーのほかJALグッズなどが販売されるとあって、毎年たくさんの人が訪れます。今回も、用意された品物が次々となくなってしまう盛況ぶり。来場者からは「ブランド物がこんなに安く手に入るなんて!」と喜びの声が上がっていました。バザーの収益金は成田市を中心とした社会福祉施設に寄付されます。

下総歴史民俗資料館企画展

古代の装飾品を展示

下総歴史民俗資料館では、1月24日まで企画展「成田市の^{たまつくり}玉作遺跡」が行われています。玉作遺跡とは、玉類などの装飾品を製作していた遺跡のこと。市内に2カ所ある玉作遺跡群は古墳時代のもので、そこから出土した^{まがたま}勾玉や管玉、石製模造品などが展示されています。企画展の担当者は「古墳時代のものとは思えないほどのきれいな装飾品があるので、多くの人に^{まがたま}見に来てほしい」と話していました。



きれいな勾玉にうっとり